

I Love しずおか協議会 2024 年度通常総会

承認済



日時 2024年6月17日(月) 15:30～
会場 静岡商工会議所会館 5階ホール

【I Love しずおか協議会 理念】

- ・ しずおかの“おまち”が好きな個人、企業、商店街、団体、行政などが「オール静岡」となって、主体的にまちの賑わいや元気を育て、情報発信していきます。
- ・ 育てた“まちの賑わい”や“元気”を自分たちの誇りとして、更にまちの質を高め、継続的な活動を目指します。
- ・ しずおかの“おまち”を取りまく経済や環境の変化に危機感を持って目的を共有し、“おまち”関係者が一体となったまちづくりに取り組みます。

I Love しずおか協議会 2024 年度通常総会

次 第

【通常総会】 15 : 30 ~ 16 : 20 静岡商工会議所会館 5階ホール

1. 開 会
2. 会 長 挨 拶
3. 議 長 選 出
4. 議 事

- | | |
|---------|--------------------|
| 第 1 号議案 | 2023 年度事業報告承認の件 |
| 第 2 号議案 | 2023 年度収支決算報告承認の件 |
| 第 3 号議案 | 役員選任（案）承認の件 |
| 第 4 号議案 | 2024 年度事業計画（案）承認の件 |
| 第 5 号議案 | 2024 年度収支予算（案）承認の件 |
| 第 6 号議案 | 規約改定（案）承認の件 |
| 第 7 号議案 | 規程改定（案）承認の件 |

5. 閉 会

【記念講演会】 16：30～18：00 静岡商工会議所会館 5階ホール

テーマ 「人口減社会におけるふるさと回帰運動を考える」

講師 高橋 公氏 （認定NPO法人 ふるさと回帰支援センター 理事長）

【懇親会】 18：30～20：30 グランディエール4階シンフォニー

1. 開 会
2. 新会員紹介
3. 会長挨拶
4. 来賓挨拶
5. 乾 杯
6. 歓 談
7. 会員PR
8. 中 締 め
9. 閉 会

2023年度事業報告について

冬のにぎわい創出事業

冬しず2023-2024おまちワンダーランド

事業名	実施日	内容	担当
スケートリンク（樹脂製）	12/23(土)～ 2024年 1/8(月祝)	内 容：6年ぶりに「スケートリンク」を開催し、多くの家族連れでにぎわった。 設 置 物：スケートリンク（樹脂製） 設置場所：葵スクエア 時 間：10:00～18:00 15日間 ※12/31～1/1は休み ※雨天中止（1/2 10:00～15:00） 入 場 料：大人1,000円、こども（高校生以下）700円、 親子セット（大人1名、こども1名）券1,500円、ペア券1,800円 ※貸靴、ヘルメット、プロテクター付き 入場者数：3,133人	冬しず 推進WG 光の演出 事業班
スケートリンク報道掲載	12/22(金) メディア 12/22(金) 12/23(土) 新聞 12/23(土) 12/24(日) 12/25(月)	メディア向け「スケートリンク プレオープン」 時 間：17:00～19:00 内 容：協議会の活動をしている学生等85名による、スケートリンク試走 メディア放映：静岡放送 ・ 静岡朝日テレビ ・ 静岡第一テレビ ・ TOKAIケーブルネットワーク 放映 メディア放映：テレビ静岡 放映 新聞掲載：静岡新聞、読売新聞、中日新聞 朝日新聞 毎日新聞	冬しず 推進WG 光の演出 事業班

事業名	実施日	内容	担当
青葉シンボルロードイルミネーション	11/17(金)～ 2024年 2/12(月・振)	<p>内容：通算34回となる冬の風物詩。（共催：静岡市） 葵スクエアで実施のスケートリンクと連動し、アイスブルーを基調としたデザインの「クリスタルイルミネーション」を実施。「メインゲート」、「氷の城」、「ハートフォトスポット」では、訪れた多くの方が写真撮影をしていた。約16万球のLEDが全長約500mの区間を彩った。</p> <p>設置場所：葵スクエア、青葉シンボルロード、常磐公園 点灯時間：16：30～22：00 ※12/9(土)～1/8(月・祝)は24：00まで 11/17(金)「青葉シンボルロードイルミネーション点灯式」実施。 合わせて、商店街や大型店による一斉点灯も実施。</p>	冬しず 推進WG 光の演出 事業班
点灯式報道	メディア 11/17(金) 新聞 11/18(土) 11/20(月)	<p>メディア放映：静岡放送・静岡朝日テレビ・テレビ静岡・静岡第一テレビ NHK静岡放送局 放映</p> <p>新聞掲載：静岡新聞、朝日新聞、スポーツ報知 産経新聞、毎日新聞</p>	冬しず 推進WG 光の演出 事業班
青葉イルミネーション情報掲載	メディア 12/1(金) 12/9(土) 12/20(水) 1/11(木) メディア掲載 9月～2月	<p>メディア放映：TOKAIケーブルネットワーク メディア放映：静岡朝日テレビ メディア放映：静岡第一テレビ メディア放映：TOKAIケーブルネットワーク</p> <p>雑誌・サイト等メディア掲載：38媒体</p>	冬しず 推進WG 光の演出 事業班

事業名	実施日	内容	担当
事業協力 イルミネーション	11/17(金)～ 2024年 2/12(月・ 振)	内容：青葉シンボルロードイルミネーションに合わせて、各団体の「事業協力イルミネーション」を実施した。 ①静岡県立こども病院 青葉シンボルロード：「いのりの木」イルミネーションモニュメント ②静岡市上下水道局/鈴木学園/静岡市文化クリエイティブ産業振興センター 静岡市上下水道局庁舎エントランス：「ひかりの実」実施 ③日本生命保険 静岡支社 日本生命静岡ビル：イルミネーション装飾	冬しず 推進WG 光の演出 事業班
常磐公園 プロジェクト マッピング	2/11(日)～ 2/12(月・ 振)	時間：各日18：00、18：30、19:00、19:30の計4回（2日間で8回） 1回約10分間の投影。 場所：常磐公園 内容：今年度のイメージ「アイス」「クリスタル」な世界を想起させるオリジナルキャラクター「トロール」によるストーリー仕立てのプロジェクションマッピングを開催。 来場者数：2日間計2,000人（1日目約600人、2日目約1,400人）	冬しず 推進WG 光の演出 事業班
常磐公園 プロジェクト マッピング 報道	2/12(月・ 振)	メディア放映：静岡放送・テレビ静岡 新聞掲載：静岡新聞、朝日新聞、スポーツ報知	冬しず 推進WG 光の演出 事業班

事業名	実施日	内容	担当
おまち ステージ	11/18(土)、 12/16(土)、 2024年 1/20(土)	<p>内容：軽音楽の生演奏、ダンスパフォーマンスなどのおまちが一斉に盛り上がるステージイベントを実施。</p> <p>時間場所：11/18 ARTIEステージ11：00～15：30、けやきステージ13：30～15：30 12/16 ARTIEステージ、葵スクエアステージ11：00～15：30 1/20 ARTIEステージ11：00～15：30（けやきステージは雨天の為中止）</p>	冬しず 推進WG 市民参加 事業班
おまちス テージ報道	新聞 12/17(日)	新聞掲載：静岡新聞	冬しず 推進WG 市民参加 事業班

事業名	実施日	内容	担当
TVCM放映	TV 11/17(金) ～ 12/31(日)	制作担当 : 静岡放送 (SBSプロモーション) ※民放4局持ち回り 放映期間 : 11/17(金)～12/31(日)の間 金額 : 1,870,000円(税込) (内訳) CM制作費 220,000円(税込) CM放映費 1,650,000円(税込) 内容 : スケートリンク・青葉シンボルロードイルミネーション、おまちステージPRのため、15秒スポットCMを制作 実施期間、イルミ情報、冬しず協賛企業名掲載	広報WG
広報関係 (チラシ・ 新聞広告・ サインジ)	サイネージ 11/17(金) ～ 2024年 2/12(月振) 新聞掲載 12/23(土)	<チラシ> 制作枚数 : 10,500部 394,900円(税込) ※SBSプロモーション 配布先 : 260ヶ所 (協賛企業・商店街・公共機関・交通機関 ほか) 会員459企業・団体・個人 (冬しずスケートリンク優待券発送時封入) 内容 : スケートリンク・青葉シンボルロードイルミネーション、 協賛企業名、街中のツリー、イルミネーション情報、イベント情報 <サイネージ> 放映箇所 : 14ヶ所 期間 : ～2023年2/12(月振) 内容 : 冬しずTVCM(15秒スポットCM)もしくは冬しずチラシデータ 放映 <新聞掲載> 掲載新聞 : 静岡新聞朝刊 中部版 550,000円(税込) 掲載日 : 12/23(土) 内容 : 冬しず2023-2024おまちワンダーランド開催内容 協賛企業名・協議会活動紹介	広報WG
協賛金 獲得	7月～10月	協賛獲得先 : 42社 (Aメニュー20社、Bメニュー5社、Cメニュー17社) 獲得金額 : 13,915,000円(消費税込) 内容 : 冬しず事業への協賛 ・協賛看板での社名表記 (Aメニューのみ) ・屋外看板での社名表記 ・TVCMに社名表記 (Aメニューのみ) ・静岡新聞中部版での社名表記 ・冬しずチラシへの社名表記 ・HPでの社名表記	企業 協賛WG

回遊性促進事業

事業名	実施日	内 容	担当			
おまちスタンプラリー贈呈式	4/12 (水)	<p>内 容：静岡模型教材協同組合 田宮理事長から、沼田会長に記念品を贈呈。</p> <p>贈 呈 品：プラモデル等1,000個</p> <p>時 間：10:00～11:00</p> <p>会 場：株式会社タミヤ（静岡市駿河区恩田原3-7 2階 ロビー）</p> <p>参 加 者：静岡模型教材協同組合：理事長 田宮 俊作、 理事 青嶋 典生、長谷川 勝人、青嶋 大輔</p> <p>静岡市：経済局長 稲葉 光</p> <p>NTT西日本静岡支店：支店長 番匠 俊行</p> <p>静岡信用金庫：理事長 佐藤 徳則</p> <p>I Loveしずおか協議会：会長 沼田 千晴</p> <p>協力企業： <table style="display: inline-table; vertical-align: top; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ (株) 青島文化教材社 (全 社) ・ (株) 壽屋 ・ (株) タミヤ ・ (株) トミーテック ・ (有) ファインモールド ・ (株) マイクロエース </td> <td style="vertical-align: top; margin-left: 20px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京商 (株) ・ (株) GSI クレオス ・ (株) 東京マルイ ・ (株) ハセガワ ・ (有) プラッツ </td> <td style="vertical-align: top; margin-left: 20px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ (株) クラウンモデル ・ セメダイン (株) ・ (株) 童友社 ・ (株) BANDAI SPIRITS ・ (株) ホビーベース </td> </tr> </table> </p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ (株) 青島文化教材社 (全 社) ・ (株) 壽屋 ・ (株) タミヤ ・ (株) トミーテック ・ (有) ファインモールド ・ (株) マイクロエース 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 京商 (株) ・ (株) GSI クレオス ・ (株) 東京マルイ ・ (株) ハセガワ ・ (有) プラッツ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ (株) クラウンモデル ・ セメダイン (株) ・ (株) 童友社 ・ (株) BANDAI SPIRITS ・ (株) ホビーベース 	おまち回遊性推進WG
<ul style="list-style-type: none"> ・ (株) 青島文化教材社 (全 社) ・ (株) 壽屋 ・ (株) タミヤ ・ (株) トミーテック ・ (有) ファインモールド ・ (株) マイクロエース 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 京商 (株) ・ (株) GSI クレオス ・ (株) 東京マルイ ・ (株) ハセガワ ・ (有) プラッツ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ (株) クラウンモデル ・ セメダイン (株) ・ (株) 童友社 ・ (株) BANDAI SPIRITS ・ (株) ホビーベース 				
メディア報道	4/13(木) 4/14(金)	<p>掲 載 紙：スポーツ報知朝刊</p> <p>掲 載 紙：静岡新聞朝刊</p>	おまち回遊性推進WG			

事業名	実施日	内容	担当
プラモニュメントを巡る「おまちスタンプラリー」	5/13（土）～ 5/14（日）	<p>内容：「第61回静岡ホビーショー」と連携したスタンプラリーを、“おまち”内で実施し、県外観光客の“おまち”内回遊・消費促進を図った。 あわせて、大型店・商店街等19のイベントを同時開催。</p> <p>共催：静岡市</p> <p>会場：①スタンプ台置場6ヶ所（プラモニュメントは7基） ②景品交換所（札の辻ビル特設会場）</p> <p>スタンプ押印時間：10：00～17：00 記念品交換時間：①5/13 12：00～18：00 ②5/14 10：00～18：00 参加者：約1,250名（2日間延べ） 記念品：プラモデル等1,000個（静岡模型教材協同組合） 静岡市ノベルティグッズ250個（静岡市商業労政課ほか）</p> <p>アンケート：有効回答数 1,024名 質問 あなたのお住まいの地域を教えてください 回答 静岡市57.5%、県内近隣市16.6%、東日本13.8%、西日本12.0%、海外0.1%</p>	おまち回遊性推進WG
おまちスタンプラリー情報掲載	媒体掲載5月 新聞掲載5/10(水)、5/14(日)	<p>掲載紙：静岡商工会議所広報誌「Sing」5月号ホビーショー特集内</p> <p>掲載紙：静岡新聞朝刊</p>	おまち回遊性推進WG
LINKL PLANET(リンクルプラネット)MV撮影	8/26（土）	<p>内容：LINKL PLANET(リンクルプラネット)ご当地ソング「Te To Te」MV撮影</p> <p>時間：15：00～17：00</p> <p>場所：常磐公園</p> <p>参加：西日本電信電話(株) 静岡支店、(株)エリアマーケティング研究所、静岡商工会議所、(公財)静岡市まちづくり公社、静岡鉄道(株) ※市民の皆様と一緒に撮影</p>	

事業名	実施日	内 容	担当
おまち 雨の日 キャンペーン	6/12(月) ～ 7/31(日)	<p>内 容：雨の日の来街促進を目的に、おまちの対象店で雨の日特別サービスを実施。引き続き静岡デザイン専門学校の学生が作成したロゴマークを使用し、サイネージ等で情報発信を行った。</p> <p>対象店舗：静岡市中心市街地の大型店・商店街の148店舗 ※大型店8店舗を含む</p> <p>実施日数：雨の日5日間</p> <p>広 報：サイネージ4ヶ所掲載 各店舗・商店街にポスター200部配布</p>	おまち 回遊性 推進WG

回遊性促進事業

事業名	実施日	内 容	担当
お買い物de もらエール キャンペーン	5/13（土） ～ 5/14（日）	<p>内 容：ホビーショーの開催に合わせ、来街者の消費行動を促すため、期間中税込1,500円以上の買い物等をした方を対象に、市内地場産品が当たる抽選会を実施</p> <p>時 間：12：00～18：00（5/13）、10：00～18：00（5/14）</p> <p>会 場：静岡伊勢丹玄関前（屋外）</p> <p>景 品：1等お茶詰合せ（1万円相当）をはじめ、各日1,000名（合計2,000名）分</p>	おまち 回遊性 推進WG
ハッピーハ ロウィン 仮装deもら エールキャ ンペーン	10/28 （土） ～ 10/29 （日）	<p>内 容：ハロウィンイベントの開催に合わせ、来街者の消費行動を促すため、期間中税込500円以上の買い物等をしたお子様を対象に、景品が当たる抽選会を実施</p> <p>時 間：10：00～16：00</p> <p>会 場：静岡伊勢丹1階正面特設カウンター（屋内）</p> <p style="margin-left: 20px;">（1）対象者 小学生以下の子ども・その家族 （2）参加要件 500円の買い物（静岡市内）＋仮装 （3）抽選方法 三角くじ</p> <p>景 品：1等知育玩具（7千円相当）をはじめ、映画や動物園ペアチケットを各日500名（合計1,000名）分 ※スケート優待券（200円割引）を参加賞とした</p>	おまち 回遊性 推進WG
ハッピーハ ロウィン報 道	10/29（日）	掲 載 紙：静岡新聞朝刊	おまち 回遊性 推進WG

人材育成事業

事業名	実施日	内容	担当
らぶしずプロジェクト2023	6/5(月)～ 10/16(月)	<p>活動内容：「歴史」をテーマとするインターンシップの2カ年計画実施のうち2カ年目。1カ年目に作成した家康公ポストカードの販売計画・販売イベントを企画し、「歴史」の観点からおまちの魅力を発信し、にぎわいの創出を目指している。具体的な取り組みとしては、店頭での販促活動や企業への販促、SNSの投稿等を実施。</p> <p>参加者数：学生8名（3大学・1専門学校） ポストカード販売実績：1,800枚完売 SNS投稿実績：学生自身がInstagramアカウントを運用。 20投稿。フォロワー数139（10/23時点）</p>	インターンシップWG
らぶしずプロジェクト成果発表会	10/16(月)	<p>時間：19:00～20:00 会場：MIRAIEリアン2階会議室 参加者：会場参加 14名、オンライン参加 10名 計24名 内容：「らぶしずプロジェクト2023」の結果について学生から発表。</p>	
静岡大学・静岡英和学院大学地域課題(PBL)型授業	10/3(火)～ 2024年 1/30(火)	<p>内容：静岡中心市街地への興味・関心を高め、将来のまちづくりの担い手を育成することなどを目的に、静岡大学・静岡英和学院大学と連携して活動を実施した。協議会の会員企業や商店街とタイアップした。チームごとに分かれグループワークやフィールドワークを実施し、課題抽出や解決方法を学んだ。</p>	

事業名	実施日	内容	担当
PBL型授業 成果発表会	2024年 2/7(水)	<p>名称：地域課題解決(PBL)型授業 オンライン成果発表会 時間：14:00～15:30 会場：オンライン 参加者数：事前申込42名（うち会場参加5名） 内容：活動発表</p> <p>【静岡英和学院大学 地域創造フィールドワーク・毛利ゼミ】 連携先：七間町名店街 テーマ：七間町まちづくり トレジャーハンティング</p> <p>【静岡大学 地域連携プロジェクト型セミナー】</p> <p>①連携先：(株)東海軒 テーマ：歴史ある駅弁文化継承のための情報発信サイトを構築する企画・提案をしよう</p> <p>②連携先：(株)マイナビ静岡支社 テーマ：学生が考える”新しい就活のカタチ”を企画し提案しよう</p> <p>③連携先：(株)ICA テーマ：県内最大級の屋外ビジョンを活用し学生や若者の夢を応援するイベント案を企画・提案しよう</p> <p>④連携先：静岡ブルーレヴズ(株) テーマ：徹底的なマーケティングでラグビーファンを増やそう</p> <p>⑤連携先：(株)静岡銀行 テーマ：空きテナントを活用しおまちエリアを活性化しよう</p> <p>⑥連携先：紺屋町ストリート実行委員会 テーマ：紺屋町の歩行者天国を活用してエリアを活性化する新しいアイデアと企画を提案しよう</p>	イン ター ン シ ッ プ WG

事業名	実施日	内容	担当
静岡市文教エリア等の発展に向けた相互連携協議会への参加	12/7(木) 2024年 2/28(水)	<p>静岡市中心市街地および文教エリア等を活性化させ、学術・文化の振興、地域社会の発展並びに人材の育成に寄与することを目的に、情報交換や今後の活動内容を協議した。また、各大学に当協議会のインターンシップ活動を連携。</p> <p>【連携協議会メンバー】 常葉大学・常葉大学短期大学部・静岡英和学院大学・静岡英和学院短期大学部・静岡県立大学・静岡県立大学短期大学部・静岡大学・静岡市・静岡商工会議所・I Love しずおか協議会</p> <p>第1回 静岡市文教エリア等の発展に向けた相互連携協議会 第2回 静岡市文教エリア等の発展に向けた相互連携協議会</p>	インターンシップWG
静岡市街地の街歩きフィールドワーク (静岡大学)	6/15(木)	<p>参加者：静岡大学地域創造学環 学生38名、静岡大学教員2名 コース：静岡駅から駿府公園までの街歩き 内容：学生はテーマに即したプレゼンテーションを行うため、街歩きを行い、歴史・文化・経済等について情報を取りまとめた。各チェックポイントにて商店街や行政の方からおまちの歴史等を案内いただいた。</p>	
静岡市街地の街歩きフィールドワーク (静岡インターナショナル・IT・リポート専門学校)	7/18(火)	<p>参加者：国際コミュニケーション科コンシェルジュコース 1年生：18名 2年生：9名 教員：1名 合計28名 コース：静岡駅から駿府公園までの街歩き 内容：学生が静岡市街地の歴史・文化・経済状況等について何らかのテーマを設定し、街歩きを行う際に、チェックポイントにて商店街の方等からおまちの歴史等を案内。学生はテーマに即した情報を取りまとめ授業にてプレゼンテーションを実施。</p>	

環境美化活動

事業名	実施日	内容	担当
おまち クリーン キャンペーン2023	11/16(木)	<p>時間：8：00～8：50</p> <p>場所：静岡市中心市街地（10エリアで分散で開催）</p> <p>集積所：3ヶ所（葵スクエア・静鉄鷹匠ビル前・静岡駅北口交番前）</p> <p>申込数：79社・団体・個人 1,174名</p> <p>参加数：49社・団体・個人 1,021名 実施後アンケート有効回答数 49件</p> <p>収集量：90Lゴミ袋 全18袋 （内訳：燃えるゴミ×13袋・ビン×1袋・カン×1.5袋 ・ペットボトル×1袋・燃えないゴミ×1.5袋）</p> <p>収集業者：岩本商店</p> <p>開始式：葵スクエアで8:00より実施（会長挨拶・作業説明）</p> <p>その他：備品等を日本たばこ産業、トーヨー（サニクリーン）よりご提供</p>	広報WG
TV放映 ・新聞掲載 ほか	11/16(木)	<p>①静岡第一テレビ everyしずおか内で放映</p> <p>②静岡朝日テレビ ワイドスクランブル内で放映</p> <p>③その他 ・常葉大学HP・中島屋ホテルズHP・鈴木学園Instagram ・コミュニティホールInstagram など</p>	広報WG
	11/17(金)	静岡新聞掲載	

エリアマネジメント活動

事業名	実施日	内容	担当
岡崎市視察会	12/8(金)	<p>視察先：岡崎市 (岡崎城、岡崎市大河ドラマ館、籠田公園、連尺通、康生通、中央緑道、桜城橋)</p> <p>参加者：9名</p> <p>目的：公共空間の管理運営の先進事例を学ぶため</p> <p>説明者：都市政策部 都市施設課 QURUWA戦略係 係長 中川健太 氏 岡崎まち育てセンターりた事業企画マネージャー 天野裕 氏</p> <p>テーマ：乙川リバーフロント地区公民連携まちづくり基本計画 (QURUWA戦略)</p> <p>形式：座学・現地案内</p> <p>内容：公共空間を観光地化し、広い空間はイベントが行えるように整備され、観光売店も充実しておりお金が使われる仕組みづくりに配慮されていた。また、「暮らしの質・エリア価値の向上」という方針に基づき、交流施設や公園、道路空間の整備を行い、人がつながるネットワークづくりが意識され、各事業を「人的投資」としても捉えていることを学んだ。</p>	空間活用WG
新しずチカ活用検討協議会への参加	6/29(木) 9/25(木) 12/15(金) 2024年 2/9(金)	新しずチカ活用検討協議会 委員会・推進部会への参加 第3回委員会・第7回部会 第8回推進部会 第9回推進部会 第4回委員会・第10回部会	空間活用WG

事業名	実施日	内容	担当
常磐テラス 実行委員会 への協力	6/4(日)	<p>名称：常磐テラス清掃 実施時間：10:00～11:00 内容：テラスのデッキ・ベンチ・手すりの清掃・現状把握 参加人数：19名 常磐テラス実行委員会（含 常磐WGメンバー） 駿河町町内会・七間町町内会・常磐町二丁目自治会</p>	常磐WG
	8/27(日)	<p>名称：テラスdeなつあそび 主催：常磐テラス実行委員会 実施時間：12:00～15:00 場所：常磐テラス（C3エリア）・常磐テラス西側車道（歩行者専用） 内容：ボートづくりWS（こどもコイル）・コロコロレール（安池林業） 道路でお絵描き&水風船（ママの部活動） カプセルトイ・水引アクセサリー・うちわWS（静岡デザイン専門学校） ミストシャワー・シャボン玉大量発生・地元子ども会ブース 子ども神輿・お囃子体験・歴史紙芝居 参加人数：ボートづくりWS 38名、水風船 108名、カプセルトイ 13名、 水引アクセサリー 15名、うちわのWS 10名、子ども会 50名 その他：来場者アンケート：有効回答数53名 ①なつあそびの満足度 … 大変満足 73% やや満足 25% 普通 2% ②継続設置 … 希望します 92% 希望しない 8%</p>	

事業名	実施日	内容	担当
常磐テラス 実行委員会 への協力	11/18 (土)	<p>主催：常磐テラス実行委員会 名称：テラスde演奏会 実施時間：17:30～18:00 場所：C3エリア西側車道（歩行者専用） 内容：ハンドベル演奏 （静岡英和女学院中学校・高等学校ハンドベルクワイア22名）</p> <p>主催：常磐テラス実行委員会 その他：・静岡市の水素自動車で電源を確保 ・来場者アンケート：有効回答数51名 ①演奏会の満足度 … 大変満足 76% やや満足 14% 普通 4% 未回答 6% ②テラスを知っていましたか … はい 57%、いいえ 43% ③継続設置 … 希望します 92% 希望しない 2% 未回答 6%</p>	常磐WG

ICT利活用

事業名	実施日	内容	担当
静岡 ストリート Wi-Fi事業	2023年 4/1(土) ～ 2024年 3/31(日)	<p>静岡ストリートWi-Fiと情報発信業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2017年度に整備完了し、2018年度より本格稼働した静岡ストリートWi-Fiを13台の稼働から3台に減らした。 ・ 2023年3月31日で静岡おまちNAVIを廃止し、新たに情報発信業務を開始し、協議会Instagramを充実させた。 ・ Wi-Fi稼働数を3台に減らし、再構築工事を行い稼働を開始した。 	広報WG
情報発信業 務	2023年 4/1(土) ～ 2024年 3/31(日)	<p>商店街のSNS調査、指導と協議会Instagramを使用しての活動PRと商店街PRを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街各店舗SNS実態調査：228件 ・ SNS投稿代行およびリポスト投稿：100件、動画投稿：17件 ・ SNSコメント返信代行：5件 ・ 協議会事務局員へのSNS指導：12回 ・ 商店街店舗へのSNS指導：10件 	広報WG

おまちヒストリア研究会

事業名	実施日	内容	担当															
駿府城探検	11/18(土)、 12/9(土)、 2024年 2/10(土)、 3/9(土)	<p>活動内容：駿府城を愛する会、静岡市歴史博物館と共催で大学生に駿府城の本丸御殿のレクチャーとフィールドワークを実施。 2023年度はトライアルと位置付け、スキームをブラッシュアップした上で、2024年度の同事業に活かしていく。</p> <p>参加学生：1名</p> <p>各回内容：</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>11/18</td> <td>10:00~12:00</td> <td>駿府城概論</td> </tr> <tr> <td>12/9</td> <td>10:00~12:00</td> <td>本丸御殿概論</td> </tr> <tr> <td>2/10</td> <td>10:00~12:00</td> <td>絵図の現地への落とし込み方法</td> </tr> <tr> <td>3/9</td> <td>10:00~12:00</td> <td>小学生への指導方法・教材の作成</td> </tr> <tr> <td>(予定) 6/1</td> <td>10:00~12:00</td> <td>小学生へのレクチャー</td> </tr> </table>	11/18	10:00~12:00	駿府城概論	12/9	10:00~12:00	本丸御殿概論	2/10	10:00~12:00	絵図の現地への落とし込み方法	3/9	10:00~12:00	小学生への指導方法・教材の作成	(予定) 6/1	10:00~12:00	小学生へのレクチャー	おまちヒストリア研究会
11/18	10:00~12:00	駿府城概論																
12/9	10:00~12:00	本丸御殿概論																
2/10	10:00~12:00	絵図の現地への落とし込み方法																
3/9	10:00~12:00	小学生への指導方法・教材の作成																
(予定) 6/1	10:00~12:00	小学生へのレクチャー																
駿府城探検 報道	新聞 11/21	新聞掲載：静岡新聞	おまちヒストリア研究会															

協議会PR活動

事業名	実施日	内容	担当
会員拡大 会費入金	2023年 4/1(土) ～ 2024年 3/31(日)	<p>勧誘目標：全部会、幹事会、全WG参加企業、団体に1事業者につき1口以上の獲得 (正・賛助・個人会員問わず)</p> <p>会員数：465先・470口(正会員138先・139口、賛助会員264先・268口、 個人会員62先・63口、特別会員1先)〈3/31現在〉</p> <p>入会数：19件(正会員2件、賛助会員6件、個人会員11件)</p> <p>退会数：21件(正会員4件、賛助会員10件、個人会員7件)</p> <p>区分変更：3件(正会員→賛助会員3件)</p> <p>会費入金：6/30納付期限 7月末時点未納件数28件 ※送付:460件(正会員141件、賛助会員262件、個人会員57件)</p> <p>未納率：11月末時点1%</p> <p>会員拡大：12月中旬より幹事会、全部会、全WGを対象に会員拡大の依頼</p>	サポーター 拡大WG
パンフレット制作	(2023年 1月) ～6月	<p>制作部数：2,000部(A4 8頁 中綴じ仕上がり)</p> <p>発注先：(公財)静岡市まちづくり公社</p> <p>金額：224,000円(税込)</p> <p>配布：6/14通常総会時より配布</p> <p>内容：1)協議会について 2)2022年度活動報告 3)2022年度協賛一覧 4)会員インタビュー(4つのWGを撮影)</p>	広報WG
会員一覧表制作	6月	<p>制作部数：1,500部(A3 4頁 2つ折り)</p> <p>発注先：あおい写真</p> <p>金額：37,200円(税込)</p> <p>配布：6/14通常総会時より、パンフレットに挟み込んで配布</p> <p>内容：6/1現在の会員一覧表</p>	

事業名	実施日	内容	担当
活動参加企業アンケート調査	7~8月	調査内容：「活動に参加して良かったこと」のアンケート調査 調査対象：部会・WG参加メンバー 全159名（部会 40名・WG 119名） 回答数：52名 調査結果を協議会会員のメリットと捉え、そのメリットを新規会員勧誘時にPRするためのチラシを作成。	サポーター拡大WG
会員新規拡大キャンペーン	11~12月	協議会メリットを記載したチラシを使用し、拡大キャンペーンを実施 依頼対象：活動メンバー 全198名（幹事会 27名・部会 56名・WG 115名）	
協議会名刺制作	通年	当協議会のPRを目的に、協議会ロゴ入り名刺を制作し、会員企業に販売した。 販売数：4会員4名 価格：100枚2,000円（税込）	事務局
SNSによる情報発信	4/1(土)~ 2024年 3/31(日)	事務局パートにより、広報WG情報発信業務と連携し、イベントやおまち店舗などの情報発信を行った。 ・Instagram 210投稿（前年度151投稿） ・Instagram新規フォロワー数463人 ・Instagram年間いいね数21,344	事務局

事務局基盤づくり

事業名	実施日	内容	担当
通常総会	6/14(水)	<p>時間：15:30～16:20</p> <p>会場：静岡商工会議所会館 5階ホール</p> <p>出席者：80会員126名</p> <p>議事：第1号議案 2022年度事業報告承認の件 第2号議案 2022年度収支決算報告承認の件 第3号議案 2023年度事業計画（案）承認の件 第4号議案 2023年度収支予算（案）承認の件 第5号議案 2023年度組織体制（案）承認の件</p>	事務局
記念講演会	6/14(水)	<p>会場：静岡商工会議所会館 5階ホール</p> <p>出席者：83会員148名</p> <p>【講演】16:30～17:15</p> <p>演題：「おまちの未来を考える」</p> <p>講師：関西国際大学 教授 宗田 好史 氏</p> <p>内容：まちづくりに関する政策や法整備について講演。 また、静岡の現状のエリアマネジメントや今後の方向性について紹介。</p> <p>【対談】17:15～17:45</p> <p>対談者：関西国際大学 教授 宗田 好史 氏 静岡市 企画局 局長 松浦 高之 氏</p> <p>内容：講演内容について松浦氏が宗田氏に質問をする形式で対談を実施。</p> <p>【質疑応答】17:45～18:00</p> <p>内容：空き店舗対策や共同建築ビルの建て替え事例等について質問があり、宗田氏が回答した。</p>	事務局

懇親会	6/14(水)	時 間 : 18:30~20:00 会 場 : グランディエールブケトーカイ4階シンフォニー 出 席 者 : 72会員129名 会長挨拶 : 沼田 千晴 来賓挨拶 : 静岡商工会議所 会頭 岸田 裕之 氏 乾 杯 : 総務部会 部会長 堀内 義幸 来賓挨拶 : 静岡市長 難波 喬司 氏 DVD放映 : 2012年度葵スクエアで開催していたスケートリンクの映像を放映 中 締 め : エリアマネジメント推進部会 部会長 前田 誠彦 内 容 : 立食のbuffet形式にて開催	事務局
-----	---------	--	-----

事務局基盤づくり

事業名	実施日	内 容	担 当
新年会	1/30(火)	時 間 : 18:00~19:30 会 場 : ホテルグランヒルズ静岡 参 加 者 : 150名 (93団体) ※内、2023年度新規入会企業4社・団体・個人 会 費 : 6,500円 次 第 : 1. 開 会 (司会 : 事務局) 2. 挨 拶 会 長 沼田 千晴 3. 来賓挨拶 静岡市長 難波 喬司 氏 静岡商工会議所 会頭 岸田 裕之 氏 幹事長 村松 重治 4. 乾 杯 5. 歓 談 6. 中 締 め 監事 大橋 美智子 7. 閉 会	事務局
パート雇用	4/1(土) ~ 2024年 3/31(日)	パート雇用を実施した。 パート 経理・庶務・SNS関係 1名 ※継続雇用 : 2年目 年間従事時間 548時間	事務局

※当該議案は、修正決議案にて可決

第2号議案

I Love しずおか協議会
2023年度収支決算書

[自 2023年4月1日 ~ 至 2024年3月31日]

■協議会本体会計

<収入の部>

(単位：円)

科 目	決算額	予算額	比較増減△	摘 要
会 費	9,965,000	10,355,000	△ 390,000	正会員138者139口7,000,000、賛助264者268口2,665,000、個人63者64口300,000
補 助 金	1,425,000	1,425,000	0	地域おこし協力隊活動費
負 担 金	13,500,000	13,500,000	0	青葉イルミ事業（静岡市）13,500,000
協 賛 金	15,805,000	16,000,000	△ 195,000	冬しず13,915,000、協カイルミ1,890,000
利 用 料 収 入	2,263,400	3,150,000	△ 886,600	スケートリンク
雑 収 入	568,738	150,000	418,738	家康公ポストカード売上他
繰 越 金	11,578,718	11,578,718	0	前年度からの繰越金
合 計	55,105,856	56,158,718	△ 1,052,862	

<支出の部>

(単位：円)

科 目	決算額	予算額	比較増減△	摘 要
にぎわい創出部会	37,696,773	43,675,000	△ 5,978,227	
冬しず	36,986,264	39,784,000	△ 2,797,736	
葵スクエア事業	15,400,000	14,850,000	550,000	スケートリンク
光の演出事業	16,873,900	19,934,000	△ 3,060,100	青葉シンボルロードイルミ13,520,000、協力イルミ1,753,900、プロジェクションマッピング1,600,000
市民参加・回遊性向上事業	1,877,874	2,000,000	△ 122,126	おまちステージ
冬の広報事業	2,834,490	3,000,000	△ 165,510	CM1,870,000、新聞広告550,000、チラシ・ポスター等414,490
おまち回遊性推進事業	710,509	800,000	△ 89,491	ホビーショースタンプラリー58,669、雨の日596,060、消費促進活動費55,780
交流促進事業	0	800,000	△ 800,000	
総務部会	2,903,575	3,301,000	△ 397,425	
PR関連事業	717,743	710,000	7,743	HP運営費129,360、クリーンCP 327,183 パンフ261,200
おまちストリートWi-Fi事業	2,009,487	2,291,000	△ 281,513	おまちストリートWi-Fi事業会計への繰出金
インターンシップ事業	176,345	300,000	△ 123,655	らぶしざインターン
エリマネ推進部会	146,893	240,000	△ 93,107	視察会130,816、しずチカ利用検討16,077
10周年記念事業	410,110	100,000	310,110	高札場駐輪防止柵等110,110、減価償却300,000
事務費	3,834,154	4,660,000	△ 825,846	事務局稼働費1,700,590、地域おこし協力隊1,425,000、市返戻金48,864、消耗品等66,364、パート雇用593,336
寄付金	0	10,000	△ 10,000	
雑支出	25,300	400,000	△ 374,700	法人税0、消費税25,300円
予備費	0	0	0	
合計	45,016,805	52,386,000	△ 7,369,195	
収支差引額	10,089,051	3,772,718	6,316,333	

I Love しずおか協議会 2023年度収支決算書

〔自 2023年4月1日 ～ 至 2024年3月31日〕

■おまちストリートWi-Fi事業会計

<収入の部>

(単位：円)

科 目	決算額	予算額	比較増減△	摘 要
補 助 金	1,524,000	1,524,000	0	静岡市中心市街地ストリートWi-Fi事業補助金
繰 入 金	2,009,487	2,291,000	△ 281,513	協議会本体会計からの繰入金
雑 収 入	0	0	0	
合 計	3,533,487	3,815,000	△ 281,513	

<支出の部>

(単位：円)

科 目	決算額	予算額	比較増減△	摘 要
ハ ー ド 維 持 管 理 費	2,211,287	2,493,020	△ 281,733	
施 設 整 備 費	1,899,700	1,899,700	0	工事費 (13台→3台)
電 気 料 金	47,644	130,000	△ 82,356	ストリートWi-Fi AP機器電気料金
通 信 費	263,943	463,320	△ 199,377	回線使用料
ソ フ ト 維 持 管 理 費	1,320,000	1,320,000	0	
委 託 費	1,320,000	1,320,000	0	情報発信業務
雑 費	2,200	1,980	220	支払手数料等
合 計	3,533,487	3,815,000	△ 281,513	

I Love しずおか協議会

2023年度 貸借対照表

2024年3月31日現在

単位 (円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産		流動負債	
現金	48,633	未払金	711,945
普通預金 (本体-静銀 1605830) (Wi-Fi-静銀 1748749)	9,354,158 (8,500,524) (853,634)		
未収金	1,646,164	剰余金	
固定資産		固定財産	2,675,000
構築物	2,675,000	収支剰余金	10,337,010
合 計	13,723,955	合 計	13,723,955

以上の通り報告します。

2024年5月23日 I Love しずおか協議会

会長 沼田 千晴



(監査報告)

以上の決算について関係書類、帳票類を監査した結果、正確妥当であることを認めます。

2024年5月23日 I Love しずおか協議会

監事 加藤 重樹



役員選任 ~~(案)~~ について

[任期：2024年4月1日 ～ 至 2026年3月31日]

※印＝規約第5条に基づく役員

(敬称略・順不同)

役職名	氏名	所属会社・団体／部署・役職名	その他役職
※会長	沼田 千晴	(協組)静岡専門店会 副理事長	
※副会長	杉澤 恒	静岡鉄道(株) 取締役	事業推進会議 議長 インバウンド部会長
	服部 功	(商振)静岡紺屋町名店街 理事長	
※監事	加藤 重樹	(株)静岡銀行 執行役員 本店営業部長	
顧問	酒井 公夫	静岡鉄道(株) 代表取締役会長	おまち応援隊長
幹事長	村松 重治		
副幹事長	前田 誠彦	(公財)静岡市まちづくり公社 常務理事	エリマネ推進部会 部会長
	秋野 孝三	(株)静岡伊勢丹 代表取締役社長	事業推進会議 副議長 にぎわい創出部会 部会長
	石川 眞巳	静岡商工会議所 専務理事	

幹事	熱川 裕		エリマネ推進部会 副部会長
	望月 浩之	(株)静岡第一テレビ 営業局長	
	気田 敏弘	静岡市 経済局次長 商工部長	
	上西 征直	(株)大丸松坂屋百貨店 松坂屋静岡店 店長	インバウンド部会 副部会長
	川辺 哲	すみやグッディ(株) 代表取締役会長	
	小野田 貴夫	(学)常葉大学地域貢献センター センター長	
	佐藤 賢司	(株)静岡朝日テレビ 取締役 営業局長 兼 東京支社長	
	佐藤 壽康	静鉄プロパティマネジメント(株) 常務取締役	
	柴山 甲一	(商振)七間町名店街 副理事長	
	洞口 外裕	(株)TOKAIホールディングス 理事 広報・IR室長	
	久保田 香里	(学)静岡理工科大学 法人本部 広報部長兼地域協働センター渉外統括	
	梅原 崇	(株)静岡新聞社・静岡放送(株) 地域ビジネス推進局長	
	野澤 弥之輔	(商振)静岡呉服町名店街 副理事長	にぎわい創出部会 副部会長
	番匠 俊行	西日本電信電話(株) 静岡支店 理事・静岡支店長	
	堀内 義幸	(株)RST 顧問	総務部会 部会長
横山 英訓	(株)テレビ静岡 取締役		
アドバイザー	山下 雅美	静岡県静岡中央警察署 警務課長	

2024年度事業計画(案)について

にぎわい創出部会

①冬しず推進WG

・光の演出事業班

1.事業名	葵スクエア事業		
2.時期	2024年11月15日～2025年2月9日		
3.予算	(収入)0円	(支出)12,000千円	前年度 (収入)2262.4千円 (支出)15,400千円
4.目標		前年度	スケートリンク入場者 3,133人
5.概要	SNSで発信力がある人、おまちの情報を発信・拡散してくれるひとたちをターゲットに、「おまちハートファンタジー」をテーマに、昼間も夜間も「かわいらしさ」「キレイ」「楽しい」のハートをモチーフに魅力的なフォトスポットを複数展開する。		

1.事業名	青葉シンボルロードイルミネーション事業		
2.時期	2024年11月15日(金)～2025年2月9日(日) (予定)		
3.予算	(収入)13,500千円	(支出)13,520千円	前年度 (収入)13,500千円 (支出)13,520千円
4.目標		前年度	期間内来街者約60万人
5.概要	「おまちハートファンタジー」をテーマにプランの具体化を行っていく。 メインモニュメント～イルミネーションまで一貫して、「ハート」で溢れた空間演出を行うことで、テーマに沿った一体感のある装飾を行う。		

・市民参加事業班

1.事業名	市民参加事業		
2.時期	2024年11月15日～2025年2月9日		
3.予算	(収入)0円	(支出)2,000千円	前年度 (収入)0円 (支出)2,000千円
4.目標		前年度	期間内来街者約60万人
5.概要	前年度の「おまちステージ」を踏襲し、地元プロスポーツを絡め協議会らしいイベントを検討。		

②おまち回遊性推進WG

1.事業名	プラモニュメントを巡るおまちデジタルスタンプラリー		
2.時期	2024年5月		
3.予算	(収入)0円 (支出)協議会400千円 市産業振興課400千円 合計800千円	前年度	(収入)0円 (支出)協議会 55,780円 市産業振興課572,330円 合計628,110円
4.目標	参加者数 1,000名	前年度	参加者数 1,250名
5.概要	<p>ホビーショー来場者のおまちへの来街を促すとともに、おまち内の回遊性向上を図るため、プラモニュメントを巡ってデジタルスタンプを集めた方を対象に景品を贈呈するデジタルスタンプラリーを実施する。</p> <p>(前年度からの変更点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アプリを活用し、スタンプラリーをデジタル化 ・雨の日キャンペーン終了に伴い、個店と連携した要素を加え、個店への来店や消費促進を促す 		

1.事業名	ハロウィンに合わせた消費促進キャンペーン		
2.時期	2024年10月		
3.予算	(収入)400千円 ※静岡市補助金2/3活用 (支出)協議会200千円 静岡市補助金400千円 合計600千円	前年度	(収入)0円 (支出)協議会0円 市商業労政課594,105円 合計594,105円
4.目標	参加者数 1,000名	前年度	参加者数 1,000名
5.概要	<p>ハロウィンをきっかけに来街した子ども達をターゲットとし、消費喚起を促しつつ、子どもたちが”おまち”で楽しめるキャンペーンを実施する。キャンペーンの内容については、2023年度の抽選会の実施結果を踏まえ、WG内で検討していく。</p>		

インバウンド部会

①おまち歓迎WG

1.事業名	本格的な国内外インバウンドの“おまち”への来訪に向けた受け入れ態勢整備		
2.時期	検討中		
3.予算	(収入)0円	(支出)800千円	前年度 (収入)0円 (支出)0円
4.目標	検討中	前年度	-
5.概要	国外インバウンドに対する免税一括対応等、他地域の施策についての研究 ①調査:個人客が静岡市内に何を目的に来てるのか(宿泊客中心) ②受入態勢の検討(免税一括対応等) ③歓迎ムード演出のための施策についての検討 ④視察会の開催 ⑤静岡市、するが企画観光局、中心市街地活性化協議会等との連携(WG等での情報交換)		

総務部会

①サポーター拡大WG

1.事業名	会員数の拡大		
2.時期	2024年4月1日～2025年3月31日		
3.予算	(収入)0円	(支出)0円	前年度 (収入)0円 (支出)0円
4.目標	会員数の拡大470先	前年度	会員数の拡大463先(2024/1/10現在)
5.概要	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響拡大を鑑み、現状維持とする。 ・全部会及び全WGの参加団体は1事業者につき「正会員、賛助会員、個人会員を問わず」“1口以上”の新規会員を獲得するため働きかけを続ける。(会員獲得月間を設けるなど) ①正会員 140先141口、②賛助会員 265先269口、③個人会員64先65口、④特別会員1先 (①正会員 138先139口、②賛助会員 263先267口、③個人会員 61先62口、④特別会員 1先(2024/1/10時点)) ・9月末時点で獲得0先にはWGより連絡をする。 ・引き続き新規会員獲得を目指す。 		

1.事業名	会費総額の拡大		
2.時期	2024年4月1日～2025年3月31日		
3.予算	(収入)10,065千円	(支出)0円	前年度 (収入)9,960千円(1/10現在) (支出)
4.目標	会費総額の拡大10,065千円	前年度	
5.概要	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響拡大を鑑み、現状維持とする。 ①正会員7,050千円、②賛助会員2,690千円、③個人会員325千円 (①正会員 7,000千円、②賛助会員 2,665千円、③個人会員 295千円(2024/1/10時点)) ・会員数の維持拡大を続けることで、安定した会費の確保に努める。 		

1.事業名	会費の早期入金(会費未納率の改善)		
2.時期	2024年6月末～2025年9月末		
3.予算	(収入)0円	(支出)0円	前年度 (収入)0円 (支出)0円
4.目標	会費未納率(2%)の早期達成9月末	前年度	
5.概要	<ul style="list-style-type: none"> ①会員の会費請求先(実務担当者)の明確化 紹介元企業以外でも入金依頼が可能な体制作り。 ②4月中旬(GW前)に会費請求書(納付期限6月末)を事務局から送付。 ③6月末の入金状況を7月末までに確認し、未納企業への納付依頼をWGと事務局及び紹介元が連携して行う。9月末迄に未納率2%を達成する。 		

1.事業名	活動参加企業へのアンケート調査			
2.時期	2024年9月・10月			
3.予算	(収入)0円	(支出)0円	前年度	(収入)0円 (支出)0円
4.目標			前年度	
5.概要	<p>①現在の活動メンバー(WG・部会・幹事会参加企業)を対象に調査 (『なぜ協議会に参加するのか』など)</p> <p>②調査結果をメリットと捉え、そのメリットを新規会員勧誘時にPRL仲間を増やす素材とする。</p> <p>③既存会員に対しても、改めてメリットを伝え満足度をアップしていく。</p>			

②企業協賛WG

1.事業名	企業協賛依頼			
2.時期	2024年7月から10月頃			
3.予算	(収入)14,500千円	(支出)0円	前年度	(収入)13,915千円 (支出)0円
4.目標	協賛金額14,500千円		前年度	
5.概要	<ul style="list-style-type: none"> ・既存協賛企業への継続支援の依頼と、次へつながる新規獲得を目指し、模索、検討。 ・にぎわい創出部会との連携を深め、既存協賛企業が継続支援しやすいような事業展開の依頼をしていく。 ・他部会、他WGとの連携を図るなど、新規獲得への模索、検討。 			

1.事業名	参加企業数			
2.時期	2024年7月から10月頃			
3.予算	(収入)14,500千円	(支出)0円	前年度	(収入)13,915千円 (支出)0円
4.目標	協賛社数45社		前年度	協賛社数42社
5.概要	<p>・協議会事業を実施していくため、多くの企業・団体が支援し、“おまち”の賑わいに繋がる事業の展開ができるよう、他部会、他WGとの連携を図り新規獲得を目指していく。</p>			

③インターンシップWG

1.事業名	インターンシップ事業(組織形成)				
2.時期	2024年9月～2025年1月				
3.予算	(収入)0円	(支出)0千円	前年度	(収入)0円	(支出)0千円
4.目標	参加者数10		前年度	参加者数10名	
5.概要	<p>協議会や商店街を中心とした個店の情報発信をするための取材や記事作りなどの活動をインターンシップとして行う。 活動期間4～5ヶ月、全13回前後の活動を行う。</p> <p>インターンシップ事業の成果として学生が考案した、 学生が協議会に関与できるアイデアを次年度のインターンシップの活動に繋げる。</p>				

1.事業名	インターンシップ事業(実施内容)				
2.時期	2024年9月～2025年1月				
3.予算	(収入)0円	(支出)300千円	前年度	(収入)0円	(支出)300千円
4.目標	SNS情報発信30投稿		前年度	販売枚数1,800枚	
5.概要	<p>目的:協議会の発展や中心市街地活性化に寄与、学生に社会人との交流機会を提供 活動:協議会の活動や商店街を中心とした個店を取材し、学生主体のコンテンツにして情報をSNS発信する。 他WGや部会と協力し、協議会の活動と足並みを揃え、効果的な情報発信を企画する。 成果:・取材を通じ、今後の協議会活動において、学生が関与できるアクションをプレゼンにまとめる。 ・社会人との交流を通して、学生に主体的に企画立案や課題解決等の取り組み姿勢を学んでもらう。</p> <p>>学生の役割 ・協議会の活動の取材・調査 ・記事の作成 ・情報発信</p> <p>>WGメンバーの役割 ・協議会内の調整、情報収集 ・情報発信にあたっての学生へのレクチャー等 ・発信情報の精査</p>				

1.事業名	地元大学との連携(静岡大学・静岡英和学院大学)				
2.時期	2024年10月～2月				
3.予算	(収入)0円	(支出)0円	前年度	(収入)0円	(支出)0円
4.目標	静大紹介数4団体		前年度	静大紹介数4団体	
5.概要	静岡大学・静岡英和学院大学と連携し、課題解決型(PBL)型授業を実施。静岡大学実施の「地域連携プロジェクト型セミナー」では、協議会会員企業から募集する。英和学院大学は、ゼミを中心に連携。授業実施後に、2大学合同で成果発表会を実施。				

1.事業名	静岡市文教エリア等の発展に向けた相互連携協議会への参加				
2.時期	2024年4月～3月				
3.予算	(収入)0円	(支出)0円	前年度	(収入)0円	(支出)0円
4.目標			前年度		
5.概要	静岡市中心市街地および文教エリア等を活性化させ、学術・文化の振興、地域社会の発展並びに人材の育成に寄与することを目的に、相互連携協議会に委員として参加。情報交換や今後の活動内容を協議する。また、当協議会のインターンシップ活動を連携。 【連携協議会メンバー】 常葉大学・常葉大学短期大学部・静岡英和学院大学・静岡英和学院短期大学部・静岡県立大学・静岡県立大学短期大学部・静岡大学・静岡市・静岡商工会議所・I Love しずおか協議会				

1.事業名	街歩きフィールドワーク(静岡大学)				
2.時期	2024年6月～7月				
3.予算	(収入)0円	(支出)0円	前年度	(収入)0円	(支出)0円
4.目標			前年度		
5.概要	静岡大学新学部グローバル共創科学部の新入生セミナーとして、街歩きフィールドワークを実施。実際におまちを歩きながら、商店街にご協力いただき実施する。				

④広報WG

1.事業名	PR関連事業:協議会パンフレット制作・配布			
2.時期	2024年4月～2025年3月			
3.予算	(収入)0円	(支出)310千円	前年度	(収入)0円 (支出)261千円
4.目標	パンフレット配付数2,000部		前年度	
5.概要	<p>対象:協議会全会員・一般(静岡市民中心に) 内容:5月末完成のパンフレット制作(写真を多くし、視覚に訴えるデザインを意識する) 方法:会員企業及び各活動(イベント等)ごと配布し、認知度アップに努める。 新規会員獲得の為、説明用ツールとして使用する。 (総会200部、会員各社案内用2部×500会員、その他配布800部)</p>			

1.事業名	PR関連事業:クリーンキャンペーン			
2.時期	年2回実施(4月・未定)			
3.予算	(収入)0円	(支出)50千円	前年度	(収入)0円 (支出)0.5千円
4.目標	実施回数 2回		前年度	実施回数 1回
5.概要	<p>対象:協議会全会員(1回)、市民参加型(1回)の計2回実施予定 “おまち”を元気にする活動のひとつとして、“おまち”に根付いた清掃活動を継続し、協議会の認知度を上げていく。</p>			

1.事業名	PR関連事業:SNS			
2.時期	2024年4月～2025年3月			
3.予算	(収入)0円	(支出)0円	前年度	(収入)0円 (支出)0円
4.目標	FB/Instagram/Twitter等		前年度	
5.概要	<p>対象:会員企業・団体 内容:企業・個人のHP、Facebook、Instagram、Twitter等に協議会活動PRの投稿を依頼 (特にInstagramへの投稿を依頼し、#あいらぶしずおか、#イベント名 等の掲載強化)</p>			

1.事業名	情報発信業務管理			
2.時期	2024年4月～2025年3月			
3.予算	(収入)475千円	(支出)2,000千円	前年度	(収入)396千円 (支出)1,320千円
4.目標			前年度	
5.概要	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信業務受託者の業務進捗管理 ・委託費年間1,584千円に対し、静岡市Wi-Fi補助金で3/10補助 ・情報発信費40万円 			

1.事業名	Wi-Fi基盤管理業務		
2.時期	2024年4月～2025年3月		
3.予算	(収入)500千円	(支出)554千円	前年度
4.目標			前年度
5.概要	<ul style="list-style-type: none"> ・アクセスポイントを13台から3台に変更し、縮小運用に切り替えたWi-Fi設備の維持 ・Wi-Fiランニングコスト554千円 		

1.事業名	PR関連事業:協議会ジャンパー		
2.時期	2024年4月～2025年3月		
3.予算	(収入)370千円	(支出)425千円	前年度
4.目標	50枚		前年度
5.概要	<p>対象:会員 2021年度に協議会10年目を記念して製作したジャンパーを再販する。 完全受注生産とし、春秋冬の3シーズン使用できるデザイン。</p>		

エリアマネジメント推進部会

①空間活用WG

1.事業名	官民連携で取組むエリアマネジメント推進の継続		
2.時期	通年		
3.予算	(収入)200千円	(支出)200千円	前年度
4.目標	空間活用の実施2回		前年度
5.概要	<p>1. 青葉エリア「静岡都心地区まちなか再生事業」の取組み</p> <p>①静岡市との連携(分科会以外での意見交換の場)</p> <p>②青葉通りの活用継続の検討(まちなか再生事業の方針に沿う)</p> <p>2. 「しずチカ」リニューアル後に向けた準備</p> <p>①新しずチカ活用検討協議会、情報発信部会への参画(情報連携)</p> <p>②新しずチカの運用管理における、ILS協議会としての方針(取組み・収益化・担当事業者)検討</p> <p>③静岡市に対し、新しずチカの運用管理に関する展開の提案</p> <p>3. その他、検討事項</p> <p>①青葉エリア、しずチカ以外の活用推進</p> <p>②将来像(マネタイズモデル含む)の構築</p>		

②常磐WG

1.事業名	常磐エリア全体の“また来たくなる”憩いの場づくり		
2.時期	通年		
3.予算	(収入)0円	(支出)100千円	前年度
4.目標	市との協議12回		前年度
5.概要	<ul style="list-style-type: none"> ・常磐テラス実行委員会への継続参加 ・年2回常磐テラス西側車道を歩行者専用(車両通行止め)にしてのイベント実施 ・空間活用WG・他WGとの連携、協働 ・各エリアごとの特徴を活かした場所となるよう検討を続けていく ①C3エリア:静岡の「ソラメシ(青空ランチタイム)」エリア ②C2エリア:親子連れ(特に子ども)が楽しむエリア ③ランチタイム、親子連れのためにCエリアを分煙エリアとしたい など ・親子が楽しみ、近隣住民が触れ合う場所となるよう、常磐エリア認知度アップのための活動 ・常磐エリアへの電源設置検討 ・静岡市や近隣町内会、住民(マンション住民など)との連携、協議 		

おまちヒストリア研究会

1.事業名	駿府城探検		
2.時期	第一四半期に前年度準備のトライアル実施と、第二四半期以降第三四半期までに本番実施		
3.予算	(収入) 0千円	(支出) 50千円	前年度 (収入)0千円 (支出)0千円
4.目標	前年度		
5.概要	<p>徳川家康公が築いた駿府城について大学生が学び、小学生とともに探検してその魅力を知り、静岡への郷土愛を深める「駿府城探検」を実施する。今回は特に「本丸御殿」のあった場所や仕組み・役割を学ぶ。前年度から、トライアルとして準備してきた大学生による小学生への駿府城本丸御殿レクチャーを6月までに実施し、この経験を活かしながら、第二四半期以降では本番の実施を目指す。指導役の大学生・高校生へのアプローチはすでに昨年末にスタートしており、今後は小学生の募集や同じような事業を実施している徳川みらい学会との連携調整、数回の打合せとレクチャー、フィールドワーク、教材作成の後、実行する。本事業以外では静岡市歴史博物館主催の講演会聴講や、関連団体との共催事業にも取り組んで行く。</p>		

(以下、余白)



オール静岡で“おまち”を元気に！

I Love しずおか 協議会

※当該議案は修正決議案にて可決

第5号議案

I Love しずおか協議会
2024年度収支予算書（案）
 [自 2024年4月1日 ～ 至 2025年3月31日]

<収入の部>

(単位：円)

科 目	2024年度予算額	2023年度決算額	比較増減△	摘 要
会 費	10,655,000	9,965,000	690,000	正会員@50,000、賛助@10,000、個人@5,000
補 助 金	3,275,000	1,425,000	1,850,000	静岡市Wi-Fi補助金975,000、ハロウィン事業400,000、
負 担 金	13,500,000	13,500,000	0	青葉イルミ事業負担金（静岡市）13,500,000
協 賛 金	16,590,000	15,805,000	785,000	冬しず事業協賛金14,500,000 協力イルミ協賛金2,090,000
ジャンパー代収入	370,000	0	370,000	協議会ジャンパー@7,400×50
利 用 料 収 入	0	2,263,400	△ 2,263,400	
雑 収 入	350,000	568,738	△ 218,738	地域おこし協力隊設備使用料120,000、しずチカ出店料200,000、冬しず電気料30,000
繰 越 金	10,337,010	11,578,718	△ 1,241,708	前年度決算額の収支差引額のうち、2,675,000については、固定財産のため繰越金額には反映しない
合 計	55,077,010	55,105,856	△ 28,846	

<支出の部>

(単位：円)

科 目	2024年度予算額	2023年度決算額	比較増減△	摘 要
にぎわい創出部会	33,423,780	37,696,773	△ 4,272,993	
冬しず	32,423,780	36,986,264	△ 4,562,484	
葵スクエア事業	12,000,000	15,400,000	△ 3,400,000	葵スクエア事業12,000,000
光の演出事業	15,453,780	16,873,900	△ 1,420,120	青葉イルミ13,520,000、協力イルミ1,933,780
市民参加・回遊性向上事業	2,000,000	1,877,874	122,126	光の演出付帯イベント2,000,000
冬の広報事業	2,970,000	2,834,490	135,510	冬しずチラシ550,000、新聞広告550,000、 TVCM1,870,000
おまち回遊性推進事業	1,000,000	710,509	289,491	ハロウィン600,000、おまちスタンプラリー 400,000、
総務部会	3,769,000	2,903,575	865,425	
PR関連事業	915,000	717,743	197,257	HP運営費130,000、パンフレット2千部310,000、 おまちクリーンキャンペーン50,000、ジャンパー 425,000
Wi-Fi	2,554,000	2,009,487	544,513	Wi-Fiランニングコスト554,000、情報発信業務 2,000,000、
インターネット事業	300,000	176,345	123,655	らぶしずインターネット300,000
エリマネ推進部会	300,000	146,893	153,107	しずチカ利用検討200,000、常磐WG100,000、
インバウンド部会	800,000	0	800,000	受入体制整備
おまちヒストリア研究会	30,000	0	30,000	
10周年記念事業	300,000	410,110	△ 110,110	高札場
事務費	5,167,000	3,834,154	1,332,846	事務局稼働費1,970,000、 給与賃金712,000、地域おこし協力隊1,900,000、 一般経費585,000
寄付金	10,000	0	10,000	(一社) I Love しずおか
雑支出	400,000	25,300	374,700	消費税等400,000
予備費	0	0	0	
合計	43,369,780	45,016,805	△ 1,536,915	
収支差引額	11,707,230	10,089,051	1,618,179	

※ 科目間の流用を認める

規約改定 ~~(案)~~ について

※太字・下線部分が改定箇所

旧	新
<p>(部会) 第10条 協議会に部会を置くことができる。 2 部会員は、原則として幹事及び正会員とし、当該部会長の承認を受けた者とする。 3 部会は、第3条の事業を円滑に推進するための事項を協議する。</p>	<p>(部会) 第10条 協議会に部会を置くことができる。 2 部会員は、原則として幹事及び正会員・賛助会員・個人会員とし、当該部会長の承認を受けた者とする。 3 部会は、第3条の事業を円滑に推進するための事項を協議する。</p>
<p>(ワーキンググループ) 第11条 部会にワーキンググループを置くことができる。 2 メンバーは、原則として正会員・賛助会員とし、当該部会長の承認を受けた者とする。 3 ワーキンググループは、第3条の事業を円滑に推進するための事項を個別的・具体的に協議する。</p>	<p>(ワーキンググループ) 第11条 部会にワーキンググループを置くことができる。 2 メンバーは、原則として正会員・賛助会員・個人会員とし、当該部会長の承認を受けた者とする。 3 ワーキンググループは、第3条の事業を円滑に推進するための事項を個別的・具体的に協議する。</p>
<p>附則</p>	<p>附則 この規約は2024年6月17日から施行する。</p>

I Loveしずおか協議会 会員区分について

区分	年会費 (金額/1口)	役割・対象	入会に関する 幹事会承認	部会 への参加	WG への参加	会員名簿 一覧への 掲載
正会員	50,000円	協議会活動の趣旨に賛同し、 主体的に活動する法人又は団体	必要	可*1	可*1	あり
		協議会の運営に係る会議への出席や 積極的な事業参加				
賛助会員	10,000円	協議会の活動に賛同し、 これを支援する法人・団体及び個人	必要	可*1	可*1	あり*2
		運営事業での資金援助				
個人会員	5,000円	協議会の活動に賛同し、 これを支援する個人	必要	可*1	可*1	あり*2
特別会員	—	協議会の活動を公的、専門的な立場 から支援する者であって、原則として 行政等の公的機関及び教育・研究機 関、もしくは専門的知識を有する学識 経験者等の組織	必要	可	可	あり

*1…ただし、部会・WGへの参加を希望する当該部会長の承認を必要とする。

*2…個人会員の場合（個人で賛助会員の方を含む）、希望者のみ会員名一覧に掲載する。
(ただし、総会資料には全て掲載)

※ 10月以降の年度途中から入会の場合、初年度年会費額を減免する。(10月～2月半額、3月全額免除)

「I Love しずおか協議会」規約

(名称)

第1条 この会の名称は、「I Love しずおか協議会」(以下「協議会」という。)という。

(目的)

第2条 協議会は、個人、企業、商店街などが協力して静岡市の“おまち”の賑わいや元気を育て、これを静岡市内外に情報発信する活動を継続的に行うことにより、まちの質を高めていくことを目的とする。

(事業)

第3条 協議会は、前条の目的を達成するために、静岡地区中心市街地及びその周辺において次の事業を行う。

- (1) 集客力の向上に関する事業
- (2) 経済の活性化に関する事業
- (3) 快適な環境の創出に関する事業
- (4) 豊かな生活文化の創造に関する事業
- (5) その他総合的なまちづくりに関する事業

(会員)

第4条 協議会の会員は、正会員、賛助会員、個人会員及び特別会員とする。

- 2 正会員は、協議会の活動の主旨に賛同し、主体的に活動する法人又は団体とし、賛助会員は、協議会の活動に賛同し、これを支援する法人・団体及び個人とする。個人会員は、協議会の活動に賛同し、これを支援する個人とする。
- 3 特別会員は、協議会の活動を公的、専門的な立場から支援する者であって、原則として行政等の公的機関及び教育・研究機関、もしくは専門的知識を有する学識経験者等の組織を対象とし、幹事会の承認を得たうえで指名するものとする。
- 4 正会員・賛助会員・個人会員として協議会に入会しようとするものは、書面をもって申し込み、幹事会の承認を受けるものとする。
- 5 協議会を退会しようとする会員は、その旨を幹事会に申し出るものとする。
- 6 会員は、次のいずれかに該当するときは、その資格を喪失する。
 - (1) 退会したとき。
 - (2) 会員である法人その他の団体が消滅し、又は会員が死亡したとき。
 - (3) 除名されたとき。
- 7 会員が次のいずれかに該当するときは、幹事会は当該会員を除名することができる。
 - (1) この規約に違反したとき。
 - (2) 協議会の名誉を傷つけ、又は協議会の目的に反する行為をしたとき。

(役員)

第5条 協議会に、会長1名、副会長2名、監事1名の役員を置く。

2 役員は総会において、正会員のうちから選任する。

(役員職務)

第6条 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときはその職務を代理する。

3 監事は、協議会の会計を監査する。

(役員任期)

第7条 役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 役員に欠員が生じたときは、補欠の役員を選任するものとし、その任期は前任者の残任期間とする。

3 役員は、辞任又は任期満了の場合においても、後任者が就任するまではその職務を行わなければならない。

(総会)

第8条 通常総会は、毎年1回会長が招集する。ただし、会長が特に必要と認める場合は、臨時総会を招集することができる。

2 通常総会は、事業計画、収支予算、規約等の改正その他

協議会の活動に関する重要事項について審議する。

3 臨時総会は、特に必要とする事項について審議する。

4 総会においては、会長が議長となる。ただし、会長及び副会長が欠席の場合は、あらかじめ会長が指名する者が議長となる。

5 総会の議決は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長がこれを決する。

6 総会は、必要に応じて書面又は電子メールにより、開催することができる。

(幹事会)

第9条 幹事会に幹事長1名、副幹事長3名、幹事を置く。

2 幹事会は役員と幹事長、副幹事長、幹事をもって組織する。

3 幹事長、副幹事長、幹事は会長が任命する。その任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

4 幹事会は、総会に付すべき事項、部会に関する事項等、協議会の運営に関する事項を協議する。

5 幹事会は、必要に応じて書面又は電子メールにより開催することができる。

(部会)

第10条 協議会に部会を置くことができる。

2 部会員は、原則として幹事及び正会員・賛助会員・個人会員とし、当該部会長の承認を受けた者とする。

3 部会は、第3条の事業を円滑に推進するための事項を協議する。

(ワーキンググループ)

第11条 部会にワーキンググループを置くことができる。

2 メンバーは、原則として正会員・賛助会員・個人会員とし、当該部会長の承認を受けた者とする。

3 ワーキンググループは、第3条の事業を円滑に推進するための事項を個別的・具体的に協議する。

(事業推進会議)

第12条 各部会間の調整を必要とする場合、事業推進会議を開催することができる。

(顧問)

第13条 協議会に顧問を置くことができる。

2 顧問は、会長が委嘱する。

3 顧問は、総会、幹事会及び部会において意見を述べることができる。

(会計年度)

第14条 協議会の会計年度は、毎年4月1日から翌年の3月31日までとする。

(経費)

第15条 協議会の事業を行うために必要な経費は、会費その他の収入をもって充てる。

2 協議会の年会費については、別表に定める。

3 その他、特殊な事業の負担金については幹事会で定める。

(事務局)

第16条 協議会の事務局は、静岡市葵区七間町5-8ミライエ七間町3階06に置く。

2 事務局に、事務局長及び事務局員若干名を置く。

3 事務局は協議会全体の事務を総括する。

(雑則)

第17条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営に必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規約は2012年5月8日から施行する。

この規約は2012年8月30日から施行する。

この規約は2013年3月27日から施行する。

この規約は2014年5月29日から施行する。

この規約は2016年6月1日から施行する。

この規約は2017年6月5日から施行する。

この規約は2022年6月27日から施行する。

この規約は2024年6月17日から施行する。

I Love しずおか協議会 会員区分について

<2024年6月>

区分	年会費 (金額/1口)	役割・対象	入会に関する 幹事会承認	部会 への参加	WGへ の参加	会員名一覧 への掲載
正会員	50,000 円	協議会活動の趣旨に賛同し、主体的に活動する法人又は団体	必要	可*1	可*1	あり
		協議会の運営に係る会議への出席や積極的な事業参加				
賛助会員	10,000 円	協議会の活動に賛同し、これを支援する法人・団体及び個人	必要	可*1	可*1	あり*2
		運営事業での資金援助				
個人会員	5,000 円	協議会の活動に賛同し、これを支援する個人	必要	可*1	可*1	あり*2
特別会員	—	協議会の活動を公的、専門的な立場から支援する者であって、原則として行政等の公的機関及び教育・研究機関、もしくは専門的知識を有する学識経験者等の組織	必要	可	可	あり

*1…ただし、部会・WG への参加を希望する当該部会長の承認を必要とする。

*2…個人会員の場合(個人で賛助会員の方を含む)、希望者のみ会員名一覧に掲載する。

(ただし、総会資料には全て掲載)

※10月以降の年度途中から入会の場合、初年度年会費額を減免する。(10月～2月半額、3月全額免除)

規程改定 ~~(案)~~ について

※太字・下線部分が改定箇所

旧	新
<p>(使用目的、範囲等)</p> <p>第3条 後援等名義及びロゴマークは、協議会が会員の勧誘や事業の推進を図るため自ら実施する広報活動等に使用するものとする。ただし、協議会の幹事会(毎月1回開催)が適当と認めるときは、協議会以外の者による使用を承認することができるものとする。</p>	<p>(使用目的、範囲等)</p> <p>第3条 後援等名義及びロゴマークは、協議会が会員の勧誘や事業の推進を図るため自ら実施する広報活動等に使用するものとする。ただし、協議会の総務部会(毎月1回開催)が適当と認めるときは、協議会以外の者による使用を承認することができるものとする。</p>
<p>(主催団体の承認基準)</p> <p>第4条 主催団体については、次の各号のいずれかに該当するもののほかは、後援等名義及びロゴマークの使用を承認しないものとする。</p> <p>(1) 国又は地方公共団体</p> <p>(2) 公益法人又はこれに準ずる法人</p> <p>(3) 幹事会が適当と認める教育関係団体、報道機関又は協議会の会員</p> <p>(4) 公益的性格を有する団体で、かつ当該団体の存在及び基礎が明確であり、事業遂行能力が十分であると幹事会が認めたもの</p> <p>(5) その他、静岡市静岡中心市街地の活性化につながる見込みのあるもの、若しくは公益色の濃い事業を行う団体等であって幹事会が適当であると認めたもの</p>	<p>(主催団体の承認基準)</p> <p>第4条 主催団体については、次の各号のいずれかに該当するもののほかは、後援等名義及びロゴマークの使用を承認しないものとする。</p> <p>(1) 国又は地方公共団体</p> <p>(2) 公益法人又はこれに準ずる法人</p> <p>(3) 総務部会が適当と認める教育関係団体、報道機関又は協議会の会員</p> <p>(4) 公益的性格を有する団体で、かつ当該団体の存在及び基礎が明確であり、事業遂行能力が十分であると幹事会が認めたもの</p> <p>(5) その他、静岡市静岡中心市街地の活性化につながる見込みのあるもの、若しくは公益色の濃い事業を行う団体等であって総務部会が適当であると認めたもの</p>

旧	新
<p>(開催事業の承認基準)</p> <p>第5条 開催事業については、次に掲げる要件をすべて満たしているもののほかは、後援等名義及びロゴマークの使用を承認しないものとする。</p> <p>(1) 静岡市静岡中心市街地の活性化に寄与するもので、公益性のあるものであること</p> <p>(2) 政治的若しくは宗教的な色彩のないものであること</p> <p>(3) 公の秩序若しくは善良の風俗に反しないものであること</p> <p>(4) 法令等に遵守したものであること</p> <p>(5) 人権を侵害しないものであること</p> <p>(6) 公衆に不快の念を与えないものであること</p> <p>(7) 開催時期・場所・運営方法等が適切で、公衆衛生及び事故防止に関して十分な設備及び措置が講じられているものであること</p> <p>(8) 特定の個人及び企業・団体が利益を目的とする開催事業、又は主催団体の構成員のみを対象としないものであること(提供する商品やサービスの品質を担保・証明するものとして使用することは不可)</p> <p>(9) 前各号に掲げるもののほか、幹事会が適当と認めるものであること</p>	<p>(開催事業の承認基準)</p> <p>第5条 開催事業については、次に掲げる要件をすべて満たしているもののほかは、後援等名義及びロゴマークの使用を承認しないものとする。</p> <p>(1) 静岡市静岡中心市街地の活性化に寄与するもので、公益性のあるものであること</p> <p>(2) 政治的若しくは宗教的な色彩のないものであること</p> <p>(3) 公の秩序若しくは善良の風俗に反しないものであること</p> <p>(4) 法令等に遵守したものであること</p> <p>(5) 人権を侵害しないものであること</p> <p>(6) 公衆に不快の念を与えないものであること</p> <p>(7) 開催時期・場所・運営方法等が適切で、公衆衛生及び事故防止に関して十分な設備及び措置が講じられているものであること</p> <p>(8) 特定の個人及び企業・団体が利益を目的とする開催事業、又は主催団体の構成員のみを対象としないものであること(提供する商品やサービスの品質を担保・証明するものとして使用することは不可)</p> <p>(9) 前各号に掲げるもののほか、総務部会が適当と認めるものであること</p>

<p>(使用承認申請手続)</p> <p>第6条 後援等名義及びロゴマークの使用承認を受けようとする者は、あらかじめ協議会の後援等名義及びロゴマーク使用承認申請書(様式第1号)に次に掲げる書類を添えて申請し、幹事会の承認を受けなければならない。申請書は、毎月15日を提出期限とする。ただし、添付書類については、幹事会が不要と認めるときは、省略することができる。</p> <p>(1) 主催団体の存在を明らかにする書類(規約又は会則、活動実績等を含む)</p> <p>(2) 主催団体の役員その他開催事業関係者の住所及び身分等を明らかにする書類</p> <p>(3) 開催事業の目的及びその計画を明らかにする書類(予算書を含む)</p> <p>(4) その他、幹事会が必要と認める書類</p>	<p>(使用承認申請手続)</p> <p>第6条 後援等名義及びロゴマークの使用承認を受けようとする者は、あらかじめ協議会の後援等名義及びロゴマーク使用承認申請書(様式第1号)に次に掲げる書類を添えて申請し、総務部会の承認を受けなければならない。申請書は、毎月15日を提出期限とする。ただし、添付書類については、総務部会が不要と認めるときは、省略することができる。</p> <p>(1) 主催団体の存在を明らかにする書類(規約又は会則、活動実績等を含む)</p> <p>(2) 主催団体の役員その他開催事業関係者の住所及び身分等を明らかにする書類</p> <p>(3) 開催事業の目的及びその計画を明らかにする書類(予算書を含む)</p> <p>(4) その他、総務部会が必要と認める書類</p>
<p>(承認の取消し)</p> <p>第11条 幹事会は、次の各号のいずれかに該当するときは、後援等名義及びロゴマークの使用承認を取り消すことができる。</p> <p>(1) 使用者がこの規程に違反したとき</p> <p>(2) 使用者が偽り、その他の不正の手段により、後援等名義及びロゴマークの使用承認を受けたとき</p> <p>(3) その他、幹事会が当該後援等名義及びロゴマークの使用の継続を不適當であると認めるとき</p>	<p>(承認の取消し)</p> <p>第11条 総務部会は、次の各号のいずれかに該当するときは、後援等名義及びロゴマークの使用承認を取り消すことができる。</p> <p>(1) 使用者がこの規程に違反したとき</p> <p>(2) 使用者が偽り、その他の不正の手段により、後援等名義及びロゴマークの使用承認を受けたとき</p> <p>(3) その他、総務部会が当該後援等名義及びロゴマークの使用の継続を不適當であると認めるとき</p>
<p>(経費等の負担)</p> <p>第13条 協議会は、後援等名義及びロゴマークの使用承認に係る開催事業に対し、事業実施に係る経費又は人的役務を負担しない。ただし、幹事会が必要と認めるときは、この限りではない。</p>	<p>(経費等の負担)</p> <p>第13条 協議会は、後援等名義及びロゴマークの使用承認に係る開催事業に対し、事業実施に係る経費又は人的役務を負担しない。ただし、総務部会が必要と認めるときは、この限りではない。</p>
<p>附則</p>	<p>附則</p> <p>この規約は2024年6月17日から施行する。</p>

(以下、余白)



オール静岡で“おまち”を元気に！

I Love しずおか 協議会

(案)

I Love しずおか協議会 後援等名義及びロゴマークの使用承認に関する規程

(趣 旨)

第1条 この規定は、地方公共団体、民間団体等（以下「主催団体」という。）が主催する事業（以下「開催事業」という。）に関する I Love しずおか協議会（以下「協議会」という。）の共催、後援、協力、その他これに準ずるものの名義（以下「後援等名義」という。）及び協議会のロゴマーク（以下「ロゴマーク」という。）の使用承認について、必要な事項を定めるものとする。

(ロゴマーク)

第2条 この規程による取扱いの対象となるロゴマークは、別表に定めるとおりとする。

(使用目的、範囲等)

第3条 後援等名義及びロゴマークは、協議会が会員の勧誘や事業の推進を図るため自ら実施する広報活動等に使用するものとする。ただし、協議会の総務部会（毎月1回開催）が適当と認めるときは、協議会以外の者による使用を承認することができるものとする。

(主催団体の承認基準)

第4条 主催団体については、次の各号のいずれかに該当するもののほかは、後援等名義及びロゴマークの使用を承認しないものとする。

- (1) 国又は地方公共団体
- (2) 公益法人又はこれに準ずる法人
- (3) 総務部会が適当と認める教育関係団体、報道機関又は協議会の会員
- (4) 公益的性格を有する団体で、かつ当該団体の存在及び基礎が明確であり、事業遂行能力が十分にあると幹事会が認めたもの
- (5) その他、静岡市静岡中心市街地の活性化につながる見込みのあるもの、若しくは公益色の濃い事業を行う団体等であつて総務部会が適当であると認めたもの

(開催事業の承認基準)

第5条 開催事業については、次に掲げる要件をすべて満たしているもののほかは、後援等名義及びロゴマークの使用を承認しないものとする。

- (1) 静岡市静岡中心市街地の活性化に寄与するもので、公益性のあるものであること
- (2) 政治的若しくは宗教的な色彩のないものであること
- (3) 公の秩序若しくは善良の風俗に反しないものであること
- (4) 法令等に遵守したものであること
- (5) 人権を侵害しないものであること
- (6) 公衆に不快の念を与えないものであること

- (7) 開催時期・場所・運営方法等が適切で、公衆衛生及び事故防止に関して十分な設備及び措置が講じられているものであること
- (8) 特定の個人及び企業・団体が利益を目的とする開催事業、又は主催団体の構成員のみを対象としないものであること（提供する商品やサービスの品質を担保・証明するものとして使用することは不可）
- (9) 前各号に掲げるもののほか、総務部会が適当と認めるものであること

（使用承認申請手続）

第6条 後援等名義及びロゴマークの使用承認を受けようとする者は、あらかじめ協議会の後援等名義及びロゴマーク使用承認申請書（様式第1号）に次に掲げる書類を添えて申請し、総務部会の承認を受けなければならない。申請書は、毎月15日を提出期限とする。ただし、添付書類については、総務部会が不要と認めるときは、省略することができる。

- (1) 主催団体の存在を明らかにする書類（規約又は会則、活動実績等を含む）
- (2) 主催団体の役員その他開催事業関係者の住所及び身分等を明らかにする書類
- (3) 開催事業の目的及びその計画を明らかにする書類（予算書を含む）
- (4) その他、総務部会が必要と認める書類

（承認等の通知）

第7条 後援等名義及びロゴマークの使用承認又は不承認についての申請者に対する通知は、後援等名義及びロゴマーク使用の承認通知書（様式第2号）又は不承認通知書（様式第3号）を送付して行う。

（使用者の責務）

第8条 前条の規定により使用承認を得た者（以下「使用者」という。）は、後援等名義及びロゴマークの使用に係る一切の責任を負うものとする。

- 2 使用者は、その使用について第三者から被害等の申立てがなされたときは、その責任及び負担により解決しなければならない。
- 3 使用者は、その使用に起因して協議会に損害を生じさせたときは、その損害を賠償しなければならない。
- 4 使用者は、その使用に係る一切の権利について、第三者への譲渡・転貸・担保差入れ・その他の行為を、その形態の如何を問わず行ってはならない。

（承認の期間）

第9条 後援等名義及びロゴマークの使用承認の期間は、承認の日から当該開催事業の終了の日までとし、長期にわたるものは90日を限度とする。ただし、引き続き申請のある場合又は開催事業の性質上やむを得ない理由があると認められる場合は、この限りでない。

(計画変更等の届出)

第10条 使用者は、事業計画、その他当該承認に係る事項に変更があったときは、直ちに届け出なければならない。

(承認の取消し)

第11条 総務部会は、次の各号のいずれかに該当するときは、後援等名義及びロゴマークの使用承認を取り消すことができる。

- (1) 使用者がこの規程に違反したとき
- (2) 使用者が偽り、その他の不正の手段により、後援等名義及びロゴマークの使用承認を受けたとき
- (3) その他、総務部会が当該後援等名義及びロゴマークの使用の継続を不適當であると認めるとき

(開催事業終了の報告)

第12条 使用者は、後援等名義及びロゴマークの使用に係る開催事業の終了後2週間以内に、その結果について、次に掲げる書類を提出しなければならない。

- (1) 開催事業の効果や成果を明確に知ることができるもの(日時・場所・概要・参加人数等が分かる事業報告〔書式は問わない〕、開催事業の様子が分かる記録写真等)
- (2) 開催事業に伴い作成した成果物(チラシ、パンフレット等。ロゴマーク使用の場合は、ロゴマークが掲載されている現物、又はそれを撮影した写真等)

(経費等の負担)

第13条 協議会は、後援等名義及びロゴマークの使用承認に係る開催事業に対し、事業実施に係る経費又は人的役務を負担しない。ただし、総務部会が必要と認めるときは、この限りではない。

(規程の改定)

第14条 この規程は、事前の通知なく必要に応じて改定される場合がある。

附 則

この規程は、平成24年10月1日から施行する。

この規程は、平成26年3月20日から施行する。

この規程は、平成30年4月26日から施行する。

この規定は、2019年8月29日から施行する。

この規定は、2024年6月17日から施行する。

別表 I Love しずおか協議会のロゴマーク

ロゴマーク 1

(カラー／4色)



ロゴマーク 2

(カラー／4色、横版)



ロゴマーク 3

(モノクロ／1色)



ロゴマーク 4

(モノクロ／1色、横版)

